

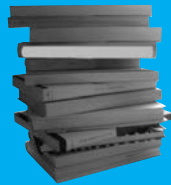


読ン得本々2021年版

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-04-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/00017309

★大阪府立大学図書館委員会からのおすすめ★
2021年版

YONDOKU!!



「新入生に薦める100冊の本」より

本々 読得

よんどくほんほん

NPO法人 大阪公立大学共同出版会 (OMUP)

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1 大阪府立大学内
[A14棟2F221号室]

電話 072-251-6533 FAX 072-254-9539

E-mail : omup@hs.osakafu-u.ac.jp

HP : <http://www.omup.jp/>

大阪府立大学学術情報センター図書館

大阪府立大学生活協同組合

大阪公立大学共同出版会

共同企画・制作

「読書マラソン」って
ご存知ですか？

在学中に本を継続的に
100冊以上読もうという、企画の事です。

何のために
読書するの？

- ★ 読書は自分をつくるものです。
- ★ 自己形成にとって強力な道となります。
- ★ 読書は自分を広げます。
- ★ コミュニケーション力がアップします。
- ★ 読書は楽しいものです。
- ★ あらゆる時代で、世界の人と対話できる力を養います。

参加するには
どうしたらいいの？

- 生協の組合員の方なら誰でも参加できます。
- 読む本は、教科書や雑誌は除きます。
- お申込みのときに POP カードを書いていただきます。
- 提出していただく POP カードは店内掲示、ホームページ及び
広報宣伝物に掲載させていただく場合があります。
なお、掲載はペンネームのみでいたします。
- POP カードを出すたびにスタンプを捺印いたします。
- そのスタンプ10個で割引利用券などをプレゼントいたします。
- 詳しくは、生協書籍カウンターにお問い合わせください。

大阪府立大学生協書籍部

電話：072-259-1736（書籍部直通）
E-mail: fudaibook@hanshin.coop

本を捜しに行こう

貴重図書特別部会委員長
西田 正宏

この冊子は各学域、機構の教員が新入生に是非読んでいただきたい本を推薦したものである。便利で親切な世の中なので、ここで推薦された本はわざわざ捜し出すまでもなく、図書館ですぐに貸し出せる体制が整っているかもしれない。そう、とても便利な世の中なのである。何を調べるのにも、直接その調べたいことに行き当たる。

Google や Wikipedia はとても要領よく、たちどころにいろんなことを教えてくれる。

ある言葉を調べようとして辞書を引くと、その前や後ろに意外な言葉が並んでいて、つい読んでしまったりする。GoogleやWikipediaでは、この感覚が失われてしまっているのだ。本を捜したり、買ったりする場合も、同様だ。今回の場合も書庫に行かなくても準備されているかもしれないし、読みたい本はわざわざ本屋に出かけなくてもAmazonで頼めばよい。けれども、本屋に行くと、目的の本を捜している中でまったく別の本に遭遇して、予定外の本を買ってしまうということもあるだろう。Amazonでは味わえない魅力だ。

図書館の利用についても同じことだ。カウンターにお願いしないで、本を捜しに行こう。『万葉集』を読もうと思って書庫に行けば、棚が丸ごと『万葉集』に関係する本で、圧倒されることになるだろう。となりに、『古今集』や『源氏物語』の棚があったりする。自分が読みたい本になかなか行きつかないこともあるかもしれないけれど、そういう不便さは、新しい何かを見つけ出すきっかけになるはずだ。さあ、書庫に本を捜しに行こう。

◆教員の所属および役職は、2020年度のもので。

執筆教員名

青木 賜鶴子	神谷 重樹	近藤 真司	西田 正宏
芦田 淳	紙野 雪香	嵯峨 嘉子	沼倉 宏
伊藤 康人	川又 修一	酒井 貴子	根来 佐由美
岩城 俊雄	韓 池	櫻井 俊郎	鳩谷 晋吾
岩崎 忠	喜田 雅彦	笹井 和美	林 佑樹
上田 哲也	清原 文代	山東 功	前川 真行
大平 桂一	桑村 充	東條 元昭	三田 優子
大西 利和	幸田 知子	戸出 英樹	宮脇 幸生
大西 久男	小嶋 宏文	中谷 直樹	(50音順、敬称略)
岡田 光代	児玉 麻美	中村 直子	
片平 じゅん	小林 康一	檜木野 裕美	

本冊子で推薦されている本は、学術情報センター図書館に所蔵しています。

生協書籍部で購入の場合は下記注釈をご参照下さい。

※…出版社品切れ重版未定等(手配不可能)

青木 賜鶴子先生 推薦《現代システム科学域 環境システム学類》

平安朝の事件簿

王朝びとの殺人・強盗・汚職

繁田 信一 著

[文藝春秋(文春新書) 2020]

880円(本体価格) 9784166612857

米朝ばなし

上方落語地図

桂 米朝 著

[講談社(講談社文庫) 1984]

860円(本体価格) 9784061833654

ショッキングな副題ですが、本書には、当時の文献に記録された地方の出来事が多く紹介されており、『源氏物語』などの王朝物語だけではわからない、平安時代の下級貴族や地方豪族の生の姿がリアルに浮かび上がります。

上方落語にゆかりの土地、約百か所を取り上げて、米朝師匠が蘊蓄を傾けた一冊。話題は落語のみならず文楽、浪曲、漫才など、上方芸能全般に及びます。大学の立地する大阪とその周辺の伝統文化に目を向ける良い機会になるでしょう。

芦田 淳先生 推薦《高等教育推進機構》

まんがでわかるデザイン思考

小田 ビンチ

坂元 勲 著

[小学館 2017]

1,200円(本体価格) 9784093885768

デザイン思考の超々々入門書です。「もの」も「こと」もきちんとデザインされることでより高い価値を持ちます。卒業後実社会で活躍するには、専門分野の勉強とあわせてぜひデザイン思考を意識して欲しいと思います。

Arduinoをはじめよう 第3版

Massimo Banzi、

Michael Shiloh 著

[オーム社 2015]

2,000円(本体価格) 9784873117331

プログラミングを含むプロトタイピングは、文系理系を問わずアイデアを形にするためにぜひ身に付けておくべき素養です。センサからの入力に応じて何かを出力する、そんなごくシンプルなもの作りから学びはじめましょう。

伊藤 康人先生 推薦《現代システム科学域 環境システム学類》

科学の方法

中谷 宇吉郎 著

[岩波書店(岩波新書) 1958]

800円(本体価格) 4004160502

中谷宇吉郎は、世界で初めて雪の結晶を人工的に生成した物理学者である。自然観察と理論の関係など、今読んでも示唆に富む内容に満ちている。文章も平易で、理系文系を問わずお薦めする。

「知」のソフトウェア

立花 隆 著

[講談社(講談社現代新書) 1984]

740円(本体価格) 9784061457225

立花隆は、日本を代表するジャーナリストで、その著作は政治・経済・医学・生命・科学と極めて幅が広く、レベルが高い。その彼が常々実践してきた情報管理の手法を具体的に述べたもので、知的生産の在り方として興味深い。

日本人の英語

マーク・ピーターセン 著

[岩波書店(岩波新書) 1988]

800円(本体価格) 4004300185

明治大学で教鞭をとってきた著者が、日本人の英語でありがちな誤り・クセをユーモアを交えて解説したもの。読み物として面白く、実際に英文を書く必要に迫られている場合にも役に立つ1冊。

岩城 俊雄先生 推薦《地域保健学域 総合リハビリテーション学類 栄養療法学専攻》

常識にとらわれない100の講義

森 博嗣 著

[大和書房(だいわ文庫) 2013]

650円(本体価格) 9784479304470

科学的思考では、物事を斜めから見たり、これまでの常識を疑ってかかるということが時には重要になります。本書は、理系の元大学教員であった著者のエッセイ集ですが、生き方や考え方のヒントになるアイデアがたくさん詰まっています。

人間の死に方 医者だった父の、多くを望まない最期

久坂部 羊 著

[幻冬舎(幻冬舎新書) 2014]

780円(本体価格) 9784344983595

現役の医師でもある著者が、元医師である父親を自宅で看取る話である。医師が在宅で家族をケアするという特殊なケースであるが、それは医学的常識がことごとく覆されるような出来事の連続であった。認知症や延命治療に対して深く考えさせてくれる良書である。

岩崎 忠先生 推薦《生命環境科学域 獣医学類》

ハトはなぜ首を振って歩くのか

藤田 祐樹 著

[岩波書店(岩波科学ライブラリー) 2015]※

1,200円(本体価格) 9784000296373

鳩といえば首を振りながらひょこひょこ歩くのが印象的な鳥です。この歩き方の理由をマジメにかつ分かりやすく解説している本です。他の鳥の首振り動作についても考察していて、鳥類観察が楽しくなる事請け合いです。

カモノハシの博物誌

ふしぎな哺乳類の進化と発見の物語

浅原 正和 著

[技術評論社 2020]

2,280円(本体価格) 4297115123

JR西日本のイコちゃんで有名なカモノハシ。哺乳類なのにクチバシがあって、卵で生まれる珍獣です。この本はカモノハシの体の仕組みから生態、進化の過程まで論じていて、この動物を通じて様々な哺乳類について学べます。

上田 哲也先生 推薦《地域保健学域 総合リハビリテーション学類 理学療法学専攻》

Think CIVILITY

「礼儀正しさ」こそ最強の生存戦略である

クリスティーン・ポラス 著

[東洋経済新報社 2019]

1,600円(本体価格) 9784492046494

礼節は自分も人も幸せにする。本書では、礼節がもたらすメリットやデメリットに触れ、適切な礼節を身に付けるための心得が説明されています。大学生活だけでなく、今後の長い人生においても参考になると思います。

伝え方が9割

佐々木 圭一 著

[ダイヤモンド社 2013]

1,400円(本体価格)

9784478017210

大学に入学後、また就職後も、自分の意見を他人に伝える機会が今後ますます増えてきます。本書では、シンプルな伝え方の技術が紹介されています。本書をヒントに、自分なりの「伝える技術」を身につけてください。

大平 桂一先生 推薦《高等教育推進機構》

民主主義とは何か

宇野 重規 著

[講談社(講談社現代新書) 2020]

940円(本体価格)

9784065212950

この書物は「民主主義」というありふれた概念を取り上げ、古代ギリシア、アメリカ独立、フランス革命、トクヴィル、ミラらの思想の文脈において、現実的な問題意識のもとに捉え直した書物であり、必読の文献です。

雪国を江戸で読む

近世出版文化と『北越雪譜』

森山 武 著

[東京堂出版 2020]

3,600円(本体価格)

9784490210323

江戸時代の雪国の記録として貴重とされる『北越雪譜』がいかにして出版されるに至ったかを、著者鈴木牧之と江戸の文学者の交流を通して描いた本書は、江戸時代文化のある側面を明快に論じた好著です。

大西 利和先生 推薦《生命環境科学域 理学類》

時間はどこから来て、なぜ流れるのか？

最新物理学が解く時空・宇宙・意識の「謎」

吉田 伸夫 著

[講談社(講談社ブルーバックス) 2020]

1,000円(本体価格)

9784065184639

そもそも、時間とはどういうもので、なぜ一方向に流れているのだろうか？ 本書は、物理学において時間の概念がどのように取り扱われ、また、それが意識の構造とも関連していることを論じている。相対論・量子論に興味がある人にもお勧め。

多数決を疑う

社会的選択理論とは何か

坂井 豊貴 著

[岩波書店(岩波新書) 2015]

800円(本体価格)

9784004315414

民主主義＝多数決、と考えている人も多いと思う。多数決で民意を正しく汲み取ることは可能だろうか？ そもそも「民意」とは？ 本書は社会的選択理論の観点から、「自分たちのことを自分たちで決める」ためにはどうすれば良いか考察している。

気候文明史

世界を変えた8万年の攻防

田家 康 著

[日本経済新聞社(日経ビジネス人文庫) 2019]

900円(本体価格)

9784532198916

我々が想像しているよりもはるかに大きな気候変動が過去の人類や文明の命運を左右してきたことを示している。気候変動に要因を求めすぎている気もするが、多くの資料を通してわかりやすく整理している。長い気候変動の歴史のなかで現在の地球温暖化をどのように考えたら良いのか、この本を読んでそれぞれ考えて欲しい。

大西 久男先生 推薦《地域保健学域 総合リハビリテーション学類 作業療法学専攻》

ボクはやっと

認知症のことがわかった

自らも認知症になった専門医が、

日本人に伝えたい遺言

長谷川 和夫、猪熊 律子 著

[KADOKAWA 2019]

1,300円(本体価格)

9784046044990

保健・医療・福祉の領域で知らない人はいない長谷川式認知症スケールで著名な著者が認知症に…。認知症者や高齢者を介護する家族、認知症に対して不安を持つ一般の人々、さらには専門職にも向けて、一当事者(患者)としての言葉で、認知症患者の「世界」を伝えています。学修が進んだ後に読み直すと、また違った感想が持てると思います。

認知症でも

心は豊かに生きている

認知症になった認知症専門医

長谷川和夫100の言葉

長谷川 和夫 著

[中央法規 2020]

1,300円(本体価格)

9784805881903

こんな夜更けにバナナかよ

筋ジス・鹿野靖明とボランティアたち

渡辺 一史 著

[北海道新聞社、文芸春秋(文春文庫) 2013]※

880円(本体価格)

9784167838706

一人では何もできない重度の障がいを持ちながら、施設や自宅ではなく、「一人で暮らす・生きる」ことを選択した鹿野さんと彼の「わがまま」に振り回されながらも、それに応えようとするボランティアとのかかわりを、「門外漢の」著者がまとめたルポルタージュです。障がい者を取り巻く環境、特に制度面は時代とともに整ってはきますが、「人とかかわり」はいつの時代も変わらないという部分を知ってほしい書籍です。

岡田 光代先生 推薦《現代システム科学域 マネジメント学類》

一外交官の見た明治維新(上・下)

アーネスト・サトウ 著

坂田 精一 訳

[岩波書店(岩波文庫) 1983]※

(上)840円(本体価格)

9784003342510

(下)840円(本体価格)

9784003342527

本書の著者は文久2年(1862)に通訳として来日したイギリス人外交官である。幕府との外交折衝や薩摩・長州藩士との密談など、国内の権力闘争劇とは異なる、グローバルな幕末・維新が描かれている。英語が好きな人は原著もお勧め。

新訂版 幕末下級武士の絵日記

その暮らしの風景を読む

大岡 敏昭 著

[水曜社 2019]

2,500円(本体価格)

9784880654591

忍藩(埼玉県行田市)の下級武士・尾崎石城の残した絵日記。下級武士の日常生活が“絵日記”で生き生きと描かれ、見ているだけでも楽しい(色鮮やかな新訂版となって、さらに楽しい)。

片平 じゅん 先生 推薦《生命環境科学域 獣医学類》

「役に立たない」科学が役に立つ

エイブラハム・フレクスナー、ロベルト・ダイクラーフ 著
初田 哲夫 監訳
野中 香方子、西村 美佐子 訳
[東京大学出版会 2020]

2,200円(本体価格) 9784130633758

タイトル通り、一見、金を食うだけに思われる純粋に知的好奇心を満たすために行われた研究が、後世に恩恵をもたらすことを説いたエッセイ。基礎研究者のはしくれとしても、多くの人に読んでもらいたい。

武器としての「資本論」

白井 聡 著
[東洋経済新報社 2020]

1,600円(本体価格) 9784492212417

多くのことが「経済活動に貢献するか」だけで価値判断される今日、不本意な状況を甘んじて受け入れざるを得ないと感じることが多くあります。終章、大変なことになることが述べられていると思います。

神谷 重樹 先生 推薦《地域保健学域 総合リハビリテーション学類栄養療法学専攻》

CRISPR (クリスパー) 究極の遺伝子編集技術の発見

ジェニファー・ダウドナ、サミュエル・スターンバーク 著
櫻井 祐子 訳
[文藝春秋 2017]

1,600円(本体価格) 9784163907383

直近のノーベル賞受賞の研究者による「ゲノム編集技術 (CRISPR-Cas9)」発見の経緯とこの画期的な新技術の社会における影響や問題点を明快に描いたものである。地味な基礎研究が医学のみならず農学のゲームチェンジャーとなったことが興味深い。

思考の整理学

外山 滋比古 著
[ちくま書房(ちくま文庫) 1986]

520円(本体価格) 9784480020475

文系の著者がアイデアの発酵や個性の触媒化など理系の学術用語を用いながら、思考についてクリアに提示されている。1983年に刊行された学術エッセイであるが現在でも初めて論文を書くような学生には有用である。

14歳の世渡り術 みんなに話したくなる 感染症のはなし

14歳からのウイルス・細菌・免疫入門

仲野 徹 著
[河出書房新社 2020]

1,400円(本体価格) 9784309617244

現在の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミックの状況を踏まえ、改めて中学生でもわかるように感染症についてわかりやすく説明された本。ウイルスと細菌の違い、免疫のしくみなど正しい知識を持って、正しく怖れるために是非読んでほしい。

紙野 雪香 先生 推薦《地域保健学域 看護学類》

マルクス主義と言語哲学

言語学における社会学的方法的な基本的問題

ミハイル・バフチン 著
桑野 隆 訳

[未來社 1989]
2,800円(本体価格) 9784624010942

言葉は話し相手に向けられています。言葉とは話し手だけのものではなく、話し手と聞き手の相互作用の所産であり、その文脈に大いに影響を受けます。言語の基本的問題から対話のありようについて深く考えさせてくれる本です。

みんなのベイトソン

学習するってどういうこと?

野村 直樹 著
[金剛出版 2012]

2,300円(本体価格) 9784772412483

ベイトソンの学習理論をわかりやすく解説した本です。学習を個人の頭の中のことではなく、他者とのコミュニケーションの関係のこととしてとらえていきます。トライアル・アンド・エラーを繰り返して学んできた自己妥当性の成り立ちについては、興味深く読むことができると思います。

川又 修一 先生 推薦《工学研究科》

人物で語る物理入門 (上・下)

米沢 富美子 著
[岩波書店(岩波新書) 2005]※

(上)780円(本体価格) 9784004309802
(下)800円(本体価格) 9784004309819

物理学の歴史について、人物を中心にした発見の物語として、とてもわかりやすく解説されています。上巻は、ギリシャ時代からアインシュタインまで、下巻は再度アインシュタインから始まり20世紀を展望します。

カラー図解 楽器から見るオーケストラの世界

佐伯 茂樹 著
[河出書房 2010]

2,000円(本体価格) 9784309272184

バッハやモーツァルトの時代では、オーケストラの配置・楽器等が現在と違ってのことをご存知でしょうか。本書ではオーケストラの歴史的配置・楽器、それらの国による違い等が写真とともに紹介されています。

美人をつくる「眠り」のレッスン

安達 直美 著
[KADOKAWA 2014]

1,300円(本体価格) 9784046005489

書名からは美容を主目的として書かれているように感じられますが、男女を問わず、今まさに重要である免疫力を維持して健康に過ごし、さらには頭の働きもよくするための指南書として読むことができます。

韓 池 先生 推薦《現代システム科学域 マネジメント学類》

コロナ危機の経済学 提言と分析

小林 慶一郎、森川 正之 編著
[日本経済新聞出版社 2020]

2,500円(本体価格) 9784532358617

新型コロナ感染の収束がまだ期待できない今、感染拡大の抑制と経済活動の維持のジレンマをはじめ、様々な問題に対処する必要がある。この本は、コロナ禍の実態とその影響を幅広く議論して、そしてその対策をいち早く提言するものである。

自己責任という暴力

コロナ禍にみる日本という国の怖さ

齋藤 雅俊 著

[未来社 2020]

2,000円(本体価格)

9784624411046

ジレンマの社会学

三隅 一人、

高野 和良 編著

[ミネルヴァ書房 2020]

2,800円(本体価格)

9784623089772

喜田 雅彦 先生 推薦《地域保健学域 看護学類》

新型コロナウイルスの謎

最新免疫学からわかった病原体の正体

宮坂 昌之 著

[講談社(講談社ブルーバックス) 2020]

1,000円(本体価格)

9784065218631

おしっこちょっぴりもれたろう

ヨシタケ シンスケ 作・絵

[株式会社 PHP 研究所 2018]

1,000円(本体価格)

9784569787787

清原 文代 先生 推薦《高等教育推進機構》

中国語入門 Q&A101(新版)

相原 茂、

木村 英樹、

杉村 博文、

中川 正之 著

[大修館書店 2003]

2,200円(本体価格)

9784469232257

日本では、責任を取る謝罪や責任が求められる謝罪がよく報道されている。この本は、自己責任の中に潜んでいる暴力的なバッシングを分析し、日本人の独特な心性と心理的対応のなかに隠された怖さを根底から問う警世・警告の書である。

人々は、普段の生活、家族、組織、共生の中で様々な悩みや岐路を抱えている。この本は、その中に潜んでいるジレンマとその解決策を掘り下げながら、生きる力としての社会学の基本を読者に理解して身に付けてもらうものである。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックの中、今、必要なことは正しく怖がることです。まだまだこの感染症の脅威は続きます。正しい情報を得て、正しい行動をとり、不要なストレスを減らすためにもこの本はきつと役立つと思います。

『外からみたらわかんないけど、みんなそれぞれその人にしかわかんない困ったことことがある。By もれたろう』 当たり前のことですが、つつい忘れがちな大切なことに気づかせてくれる絵本です。

中国語を学び始めた人が必ず感じる疑問を1項目あたり数ページで解説しています。まず目次を開けて自分と同じ疑問がないかチェックしてみてください。この本は3冊シリーズで、『中国語学習Q&A101』『中国語教室Q&A101』と3冊合わせて中国語教員の「虎の巻」でもあります。

中国語はじめの一步(新版)

木村 英樹 著

[筑摩書房(ちくま学芸文庫) 2017]

1,200円(本体価格)

9784480097644

中国人のこころ

「ことば」からみる思考と感覚

小野 秀樹 著

[集英社(集英社新書) 2018]

860円(本体価格)

9784087210583

映画館の両隣にカフェがあって、映画館の左側のカフェで会おうと思ったら、おそらく日本人と中国人は違うカフェで待っている?! 日常生活でのエピソードを引きながらやさしい語り口で中国語の発音・語彙・文法などを紹介、知的刺激とともに中国語学習への第一歩を踏み出すための文庫本です。

「こんにちは」を“你好”と訳せばそれでことたりるわけではありません。実は“你好”は親しい人の中では使わず、名前を知らない人に対する挨拶で、それに対して「こんにちは」は日常的に会う人にも使うなど、言葉を通じて日本語を話す人と中国語を話す人の思考と感覚の違いを分析した新書です。

桑村 充 先生 推薦《生命環境科学域 獣医学類》

獣医学を学ぶ君たちへ

人と動物の健康を守る

中山 裕之 著

[東京大学出版会 2019]

2,800円(本体価格)

9784130720663

長年、大学で獣医学を教えてきた著者の視点から、日本の獣医学の歴史や顕微鏡を通してみえる動物の様々な病気を分かりやすく紹介している。また、卒業後の臨床から基礎研究に至る幅広い獣医師の職域や、獣医学の将来展望についても紹介している。

ウイルスの世紀

なぜ繰り返し出現するのか

山内 一也 著

[みすず書房 2020]

2,700円(本体価格)

9784622089261

人類は多くのウイルスと戦い、そして共存してきた。ウイルスと人類の歴史を紹介しながら、本来は動物固有のウイルスが、いかにして人間を襲うようになるのかを分かりやすく解説している。新型コロナウイルスが社会構造の変革をもたらしている現在、是非、一読してもらいたい。

幸田 知子 先生 推薦《生命環境科学域 獣医学類》

植物図鑑

有川 浩 著

[幻冬舎(幻冬舎文庫) 2013]

686円(本体価格)

9784344419681

普段見過ごしてしまう道端の植物の名前は雑草ではなく、一つ一つ立派な名前があります。雑草を見つけて観察し、名前がわかるとうれしく、心が豊かになった気がします。この本は、小さなきっかけから楽しみを見つけることを思い出させてくれます。

フリーズする脳

思考が止まる、言葉に詰まる

築山 節 著

[NHK出版(生活人新書) 2005]

660円(本体価格)

9784140881637

新入生の皆さんは経験したことがないかもしれませんが、意識して脳を使わないと脳がフリーズする回数が増え、ボケにつながっていきます。この本は、脳がフリーズするしくみを分かりやすく解説し、脳の使い方次第で健康な脳を保つための方法が示されています。

小嶋 宏文 先生 推薦《現代システム科学域 マネジメント学類》

さおだけ屋は なぜ潰れないのか？

身近な疑問からはじめる会計学

山田 真哉 著

[光文社(光文社新書) 2005]

700円(本体価格)

9784334032913

経営学分野の中でもとっつきにくい科目として会計学がよく挙げられる。しかしながら、社会人の有用なスキルとして会計の知識は不可欠であり、会計嫌いにならないためにもまずは読んでいただきたい一冊である。

稲盛和夫の実学—経営と会計

稲盛 和夫 著

[日本経済新聞出版本部(日経ビジネス文庫) 2000]

524円(本体価格)

9784532190064

経営者が発行した本の多くは苦労話やターニングポイントを説明するものが多い。その反面、京セラの会長である著者は管理者としての会計の重要性を実体験に基づいて述べており、会計観を大きく変える一冊である。

児玉 麻美 先生 推薦《高等教育推進機構》

左きぎの女

『新しいドイツの文学』シリーズ4

ペーター・ハントケ 著

池田 香代子 訳

[同学社 1989]

1,500円(本体価格)

9784810202038

2019年にノーベル文学賞を受賞したオーストリアの作家ペーター・ハントケによる小説。人との“密”な繋がりが難しくなってしまった時代に、“孤独”のなかで自分自身のかたちを手探りしてみるこの意味を、ぜひ考えてみてください。

現代短歌の鑑賞101

(Literature handbook)

小高 賢 編著

[新書館 1999]

1,400円(本体価格)

9784403250385

私たちはSNSやアプリを介して大量のテキストを送り合い、言葉の海に溺れるようにして日々を生きています。たまに詩や短歌の世界にふれると、ごく短い言葉のもつ鋭さや意味の広がりによって改め気づき、はっとさせられます。

現代哲学キーワード

(有斐閣双書 Keyword series)

野家 啓一、門脇 俊介 編

[有斐閣 2016]

2,200円(本体価格)

9784641058880

「決定論と自由」「公共性」「リベラリズム」など、現代哲学の全体像を捉えるための鍵となる概念を分かりやすく解説した一冊。巻末の「読書案内」も充実しているので、次に読む一冊を見つけるための手引き書としてもおすすめです。

小林 康一 先生 推薦《高等教育推進機構》

進化のからくり

現代のダーウィンたちの物語

千葉 聡 著

[講談社(講談社ブルーバックス) 2020]

1,000円(本体価格)

9784065187210

著者の専門である巻貝の研究を中心に、進化生物学者たちによる最新の研究成果を面白おかしく紹介しながら、その奥に潜む生物進化の神秘と謎に迫ります。未知の現象に挑む進化生物学者たちの情熱に満ち溢れた良書です。

カラー版

昆虫こわい

丸山 宗利 著

[幻冬舎(幻冬舎新書) 2017]

1,000円(本体価格)

9784344984639

昆虫学者である著者が、南米やアフリカ、東南アジアなどで行った昆虫の研究やそこでの日々が、とても楽しく綴られています。子供の頃にこの本を読んでいたら、私も昆虫学者を目指したかもしれません。

鳥類学者だからって、 鳥が好きだと思ふなよ。

川上 和人 著

[新潮社 2017]

1,400円(本体価格)

9784103509110

孤鳥での過酷な調査の記録から、鳥とカタツムリとの驚きの関係、はてはチョコボールのキョロちゃんの生態分析まで、多彩な内容で読者を鳥類学の世界に引き込みます。書名に反し、鳥類学者である著者の、鳥への愛と情熱が詰まった一冊です。

近藤 真司 先生 推薦《現代システム科学域 マネジメント学類》

シュンペーター

孤高の経済学者

伊東 光晴、根井 雅弘 著

[岩波書店(岩波新書) 1993]

836円(本体価格)

9784004302735

本書は若いときにウィーンで一番のドン・ファン、ヨーロッパで一番の馬乗り、世界で一番の経済学者になる野望を持っていたシュンペーターの生涯と理論をえがく。世界一の経済学者になる野望は、ケインズの出現により打ち砕かれる。ところが、経済の発展は革新的企業家だという彼の主張は、現代に生き返る。

ケインズ

時代と経済学

吉川 洋 著

[筑摩書房(ちくま新書) 1995]

924円(本体価格)

9784480056351

経済学は哲学や自然科学に比べればはるかに易しい学問である。ところが優れた経済学者は非常にまれにしか現れない。なぜかというと、経済学は全く異なる才能が必要であり、一人で数学者・歴史家・政治家であり、哲学者でなければならない。以上は、20世紀の最大の経済学者ケインズが述べた言葉である。本書を読めばその意味がわかる。

嵯峨 嘉子 先生 推薦《地域保健学域 教育福祉学類》

バッタを倒しにアフリカへ

前野 ウルド 浩太郎 著
[光文社(光文社新書) 2017]

920円(本体価格) 9784334039899

バッタアレルギーで、バッタに触られるとじんましんが出るバッタ研究者。雪国・秋田出身なのに、アフリカ・サハラ砂漠での研究生活。バッタを追い続ける筆者の姿に、学問の領域・テーマを問わず、研究のおもしろさを感じるだろう。

呪いの言葉の解きかた

上西 充子 著
[晶文社 2019]

1,600円(本体価格) 9784794970886

私たちは日常生活の中である種の思考停止に陥っていないだろうか。本書は、労働・ジェンダー・政治など、具体的な生活場面に見られる「呪いの言葉」の解きかたを見せてくれる。思考停止状態からどう抜け出し、反論していくか、その道筋が示される。

現代の貧困

ワーキングプア／ホームレス／生活保護

岩田 正美 著
[筑摩書房(ちくま新書) 2007]

780円(本体価格) 9784480063625

長く貧困がないものとされてきた日本において、「貧困の再発見」をどうおこなっていくか。筆者は、「貧困のかたち」にこだわる。コロナ禍において貧困をはじめ社会のひずみがより一層顕在化しているなか貧困問題に関心がある人の必読書。

酒井 貴子 先生 推薦《現代システム科学域 マネジメント学類》

AIの時代と法

小塚 莊一郎 著
[岩波書店(岩波新書) 2019]

840円(本体価格) 9784004318095

AIが関わる様々な産業分野を紹介すると共にそれらがいかなる法的問題を生じさせるかを分かり易く説明している。法学に興味のある学生だけでなく、将来AI開発やデータの利用に関心のある学生には手に取ってもらいたい。

天災から日本史を読みなおす

先人に学ぶ防災

磯田 道史 著
[中央公論新社(中公新書) 2014]

760円(本体価格) 4121022955

先人の経験した災害についての様々な記録、そして、そこから教訓を筆者が導き出して、大変興味深い。大変読みやすいのでぜひ手に取って、先人の苦労に思いを馳せつつ防災意識も高めていただきたい。

櫻井 俊郎 先生 推薦《高等教育推進機構》

感染症の中国史

公衆衛生と東アジア

飯島 渉 著
[中央公論新社(中公新書) 2009]

820円(本体価格) 9784121020345

今、世界は新型コロナ禍に見舞われている。歴史学でも感染症の世界的流行は重要な研究テーマとなっている。19～20世紀に世界を席卷したペスト、コレラ、マラリア等を取り上げ、東アジアでの実態と対応を通して歴史を読み解く。

中国政治論集

王安石から毛沢東まで

宮崎 市定 著
[中央公論新社(中公文庫) 1990]※

691円(本体価格) 9784122016750

朝日新聞社〈中国文明選〉の『政治論集』(1971)、岩波書店『宮崎市定全集』(1993)にも収録される。皇帝・政治家・思想家たちが述べる政治論が、我々に鮮明な歴史像を提供する。王安石の「上皇帝万言書」はお勧め。

笹井 和美 先生 推薦《生命環境科学域 獣医学類》

人はなぜ集団になると怠けるのか 「社会的手抜き」の心理学

釘原 直樹 著
[中央公論新社(中公新書) 2013]

880円(本体価格) 9784121022387

きめ細かい指導を受けて入学してきた新入生が大学で直面するのは、選挙権を持つ大人として扱われ、自主性が重んじられることです。大学での実り多い日常を過ごしてもらうためにあえて、「怠ける」を題材にした本書を推薦します。

ホッキョクグマ

生態と行動の完全ガイド

アンドリュウ E デロシェール 著
ワインリンチ 写真

坪田 敏男、山中 淳史 監訳
[東京大学出版会 2014]

9,600円(本体価格) 9784130602266

写真集としても評価の高い本書を通して、人と動物が共存するために必要なことを考えるきっかけとなれば幸いです。

以布利黒潮の魚

ジンベエザメからマンボウまで

中坊 徹次 ほか 編
[大阪海遊館 2001]※

5,714円(本体価格) 9784931418042

日本は領海・排他的経済水域の面積では6位、体積では世界4位の海を管理する国。本書を通して豊かな自然を感じながら、本学と学術交流協定を結ぶ海遊館で育む海洋生物に思いを寄せ、持続可能な開発目標(SDGs)、SDGs:14「海の豊ゆたかさを守る」をきっかけとして、SDGsの本質と可能性について考えてください。

山東 功 先生 推薦《高等教育推進機構》

科学思想史

坂本 賢三 著
[岩波書店(岩波全書セレクション) 2008]※

3,000円(本体価格) 9784000218979

科学(特に自然科学)とは何かということについては、普段ほとんど意識されることがありません。本書は、そうした問いに対し、人類にとって科学はどのような意味を持つのか、科学思想の歴史をもとに解説しています。

インド人の論理学

問答法から帰納法へ

桂 紹隆 著
[法蔵館 2021]※

1,300円(本体価格) 9784831826183

インド哲学・仏教の著述には、ギリシャのアリストテレス以来の西洋論理学と、大いに異なる思考法が見られます。そうした論理的思考が、どのように発展していたのかについて、大変分かりやすく説明したのが本書です。

東條 元昭 先生 推薦《生命環境科学域 応用生命科学類》

Illustrated Generic Names of Fungi (菌類主要属のイラスト解説)

Miguel Ulloa and Elvira Aguirre-Acosta 著
[The American Phytopathological Society 2020]
\$199.00 (本体価格) 9780890546185

微生物学のわかり易い英文入門書。代表的1700属の菌類について、学名の語源、有用性、動植物病原性などを中学レベルの英語で簡潔に解説。プロの菌類画家が顕微鏡で観察しながら描いた1000枚の水彩画は必見。

植物たちの戦争 病原体との5億年サバイバルレース

日本植物病理学会 編著
[講談社(講談社ブルーバックス) 2019]
1,000円(本体価格) 9784065152164

食糧やエネルギーを光合成によって作り出す植物は、動くことができないがゆえに動物とは違う病原体に晒され、多くの場合に打ち勝っている。その驚きの機構や病原体の正体を一線の専門家が本書でわかり易く解説。

菌世界紀行 誰も知らないきのこを追って

星野 保 著
[岩波書店(岩波現代文庫) 2020]
860円(本体価格) 9784006033224

こんなところにも菌類がいるのか! 科学書のはずなのに日本旅行作家協会「斉藤茂太賞」を受賞? 著者本人にも信じられない抱腹絶倒の実話物語。研究者目線でしか書けない菌類探索の冒険エピソードとイラストも満載。

戸出 英樹 先生 推薦《工学域 電気電子学類》

物理数学の直観的方法

長沼 伸一郎 著
[通商産業研究社 2020]
1,600円(本体価格) (第2版) 9784924460898

大学で新たに習う数学的概念に戸惑ったことはありませんか? この本は微積分、テイラー展開、固有値、電磁気学で必須のDiv、Rot、複素関数など、私が大学時代にイメージをつかみにくかった数学的概念を見事なまでにやさしく解説してくれた、まさに「目からうろこ」の本です。

IT社会の法と倫理

サラ・バース 著
日本情報倫理協会 訳
[ピアソン・エデュケーション 2002]※
3,080円(本体価格) 4894715546

コンピュータの登場によって、我々は様々な恩恵を被り、生活様式も劇的に変化しましたが、一方で、情報漏洩やコンピュータ犯罪、知的財産問題など、新たな社会問題が発生しました。これら問題に対してしっかりと論じられた本であり、貴君が情報倫理を高めるのに役立つと思います。

中谷 直樹 先生 推薦《工学域 機械系学類》

知的生産の技術

梅棹 忠夫 著
[岩波書店(岩波新書) 1969]
840円(本体価格) 9784004150930

2020年は梅棹忠夫先生の生誕100周年ということで、先生の業績が再注目されました。50年も前の著書ですが、情報の整理の仕方やアウトプットの技術に関する記述は、今にも通用するものであり全く色あせていません。

海洋プラスチック汚染

「プラなし」博士、ごみを語る

中嶋 亮太 著
[岩波書店(岩波科学ライブラリー) 2019]
1,400円(本体価格) 9784000296885

今話題のプラスチック問題。コンビニのレジ袋が有料化されたり、どうしてそんなに問題視するのかよくわからない方には、お勧めの本。問題の本質がわかりやすく説明されています。

感染症の世界史

石 弘之 著
[角川書店(角川ソフィア文庫) 2018]
1,080円(本体価格) 9784044003678

新型コロナウイルスの感染拡大により身近な恐怖となっている「感染症」ですが、人類は古くからそれと戦ってきた歴史を持っています。これまでの経緯や、感染症が環境問題の一つであることを知るには良いきっかけになります。

中村 直子 先生 推薦《高等教育推進機構》

ことばと思考

今井 むつみ 著
[岩波書店(岩波新書) 2010]
840円(本体価格) 9784004312789

文系的なアプローチではなく「実験によるデータに基づき、科学の視点から考え直す」というのが、言語学入門本の中では珍しいです。文系理系問わず、言語に関心のある人には手に取りやすいのではと思います。まず目次から、目にとまったところを読んでみてください。

超約 ヨーロッパの歴史

ジョン・ハースト 著
福井 憲彦 監修
倉嶋 雅人 訳
[東京書籍 2019]
1,800円(本体価格) 9784487811991

ヨーロッパのことを扱う際に、分野を問わず歴史の知識があった方が理解できる場合があります。そういう場合に、60ページほどでざっくりした知識を得られます。「世界の解像度を上げる」意味で読んでもらえればと思います。

榎木野 裕美 先生 推薦《地域保健学域 看護学類》

児童虐待から考える 社会は家族に何を強いてきたか

杉山 春 著
[朝日新聞出版(朝日新書) 2017]
760円(本体価格) 9784022737434

増え続けて社会全体の問題になっている子ども虐待に対して、その背景にある複雑な問題を理解することができます。なぜ子どもを虐待してしまったのか、また命を守るために何ができるのかを考える機会になります。

働く。社会で羽ばたくあなたへ

日野原 重明 著
[富山房インターナショナル 2010]
1,300円(本体価格) 9784902385878

医師の日野原先生は、満105歳で亡くなるまで、若者を育てる活動をなさっていました。多様化する働き方の中で、働くこと・仕事についての優しいメッセージが込められています。

コミュニティデザイン 人がつながるしくみをつくる

山崎 亮 著

[学芸出版社 2011]

1,800円(本体価格)

9784761512866

西田 正宏 先生 推薦《高等教育推進機構》

椿井文書

日本最大級の偽文書

馬部 隆弘 著

[中央公論新社(中公新書) 2020]

900円(本体価格)

9784121025845

徒然草をよみなおす

小川 剛生 著

[筑摩書房(ちくまプリマー新書) 2020]

800円(本体価格)

9784480683854

徒然草 現代語訳付き(新版)

小川 剛生 著

[角川書店(角川ソフィア文庫) 2015]

1,080円(本体価格)

9784044001186

沼倉 宏 先生 推薦《工学域 物質化学系学類、学術情報センター図書館長》

高校生のための批評入門

梅田卓夫、清水 良典、服部 左右一、

松川 由博 編

[筑摩書房(ちくま学芸文庫) 1987]

1,000円(本体価格)

4480917055

一九八四年 新訳版

ジョージ・オーウェル 著

高橋 和久 訳

[早川書房(ハヤカワepi文庫) 2009]

860円(本体価格)

9784151200533

著者がかかわった事例を紹介し、「人がつながる仕組みをデザイン」する仕事について述べています。地域とのつながり、人とのつながりの大切さがわかります。

歴史学において有効な文書として認定されてきた椿井文書を、さまざまに検証して「偽文書」と位置付けるとともに、その制作過程にも鋭く切り込む好著。推理小説を読むようなおもしろさがある。

題の通りまさに『徒然草』を、とくに同時代の視点から読み直そうとする。筆者には兼好の伝記研究もあり、従来の説を塗り替えた(吉田兼好の「吉田」は捏造)。「徒然草」は教科書にも載るよく知られた古典だが、教科書に採用される章段は恣意的で、『徒然草』のもつ多様性を大きく歪めている。まずは入門書として本書を読み、さらに興味がわいた方は、是非原文をお読みいただきたい。

ということで、上記の小川著を読まれて、原文を読んでみようと思われた方は、同じ著者・小川氏が注と現代語訳を担当した本書を。解説を含め、随所に新見が盛り込まれている。古典を文庫本で持っていることは悪いことではないと思う。

答えがわかっている問いに正しく素早く答えるのはもううんざりだ、自分の道を見つけるぞ。自分の眼で見て、自分のアタマで考えて、自分の言葉で語るのが大学生。でも、どうしたらそんなことができるのだろう？

反政府デモを繰り広げた香港の若者たちの将来には暗雲が垂れ込める。1949年にその35年後の世界という設定で全体主義による支配の恐ろしさを描き出したこのディストピア小説を、これからの世界を担う君たちが読まねばならない。

X線からクォークまで

20世紀の物理学者たち

エミリオ・セグレ 著

久保 亮五、矢崎 裕二 訳

[みすず書房 1982]

7,800円(本体価格)

4622024667

根来 佐由美 先生 推薦《地域保健学域 看護学類》

おもかげ

浅田 次郎 著

[講談社(講談社文庫) 2020]

840円(本体価格)

9784065207895

命の格差は止められるか

ハーバード日本人教授の、

世界が注目する授業

イチロー・カワチ 著

[小学館(小学館101新書) 2013]

720円(本体価格)

9784098251742

「この世界は何でできているのか？」デモクリトスの原子論から二千年以上の時を経て、人類の知恵と技がついに究極の問題を解き明かした歴史の生き生きとした記録。成し遂げられた事々以上に、それを成し遂げた人間の営みに感動するだろう。

定年退職の日に倒れた主人公の男性が、生死の境をさまよいながら、過去の自分自身と向き合い、自分にとって大切な人の存在に気づく物語です。自分の人生について深く考えるきっかけとなる本だと思います。

パブリックヘルスとは何か？ 人の健康は何に左右されるのか？ 健康格差について、身近な事例をとりあげながら詳しく解説されています。「人と人とのつながり」の重要性に気付くことができる1冊です。

鳩谷 晋吾 先生 推薦《生命環境科学域 獣医学類》

猫と東大。猫を愛し、猫に学ぶ

東京大学広報室 編

[ミネルヴァ書房 2020]

2,200円(本体価格)

9784623089314

本書は東京大学広報誌『淡青』(2018年9月号)の特集「猫と東大。」をバージョンアップしたもの。東大の教員がいろいろな角度から猫の研究についてわかりやすく語ってくれます。猫好きもそうでなくても楽しめる一冊です。

理科系の作文技術

木下 是雄 著

[中央公論新社(中公新書) 1981]

700円(本体価格)

9784121006240

大学生になると、レポートなどで文書を書く機会が格段に増えます。多くの学生が日本語の書き方について悩むと思います。本書は少し古いですが、作文技術を十分に学ぶことができます。題名に「理科系」とありますが、文系の人もどうぞ。内緒ですが、「まんががわかる」版もあります。

林 佑樹 先生 推薦《現代システム科学域 知識情報システム学類》

教養の書

戸田山 和久 著

[筑摩書房 2020]

1,800円(本体価格)

9784480843203

「教養」とはなんぞや、どうやったら教養人になれるのか？ という問いを考え続けてきた著者(科学哲学者)が、教養の大切さを紐解き説明してくれます。特に大学新入生の皆さんにお勧めの一冊です。大学で学ぶことの意義をこの本を通じて考えてみてください。

オートメーション・バカ

先端技術がわたしたちにしていること

ニコラス・G・カー 著
篠儀 直子 訳

[青土社 2015]

2,200円(本体価格)

9784791768448

教養としての コンピューターサイエンス講義

今こそ知っておくべき

「デジタル世界」の基礎知識

ブライアン・カーニハン 著

坂村 健 解説
酒匂 寛 訳

[日経 BP 2020]

2,600円(本体価格)

9784822288730

前川 真行 先生 推薦 《高等教育推進機構》

オールドネル通り、ラバ通り

サラ・コフマン 著 庄田 常勝 訳

[未知谷 1995]

1,600円(本体価格)

9784915841224

ランスへの帰郷

ディディエ・エリボン 著
塚原史 訳

[みすず書房 2020]

3,800円(本体価格)

9784622088974

博論日記

ティファンヌ・リヴィエール 著

中條 千晴 訳

[花伝社 2020]

1,800円(本体価格)

9784763409232

三田 優子 先生 推薦 《地域保健学域 教育福祉学類》

ユマニチュード入門

本田美和子、イヴ・ジネスト、
ロゼット・マネスコッティ 著

[医学書院 2014]

2,000円(本体価格)

9784260020282

安全性や利便性を高めるためのオートメーション化が人間にもたらす影響について、数多の事例に基づき深く考察されています。オートメーションに過度に依存しすぎることによる「人間らしさの消失」を考えるきっかけとなる一冊です。

デジタル時代の教養として、身の回りにあふれるコンピューターの3つのコア技術(ハードウェア、ソフトウェア、コミュニケーション)に関する仕組みと機能が説明されています。高度な専門知識がない方にとっても優しく理解できる良書です。

ドイツ占領下のパリ、ユダヤ人の著者は父を失い、家族とともに隠遁と逃亡の日々を過ごす。ある女性が救いの手を差し伸べ、それを機に著者は新しい世界の存在を知る。二つの世界と二人の「母」のあいだで引き裂かれた著者の離別の物語。

ゲイとして自由に生きること、知識人となり、労働者階級という出自から自由になること。フランスの地方都市、ランスを捨て、パリを目指した若い著者は二つの自由を手に入れる。彼にとって帰郷とは、そのことの意味を探る旅だった。

頼みごとには、まずできない理由を探す事務員、学生に興味のない指導教官、人生を謳歌する友人たち。エリートならぬ主人公はカフカについての博論を仕上げることはできるのか。著者の経験をコミカルに描く自伝的作品(バンデンネ)。

フランスで生まれた認知症ケア「ユマニチュード」の基本は「見る」「触れる」「話す」「立つ」の4つである。尊厳をもった人間として見つめられ、敬意をもって話されると攻撃をやめ劇的に回復に向かうというこのケアの技法は希望を見せてくれる。

障害者のリアル×

東大生のリアル

「障害者のリアルに迫る」東大ゼミ著

野澤 和弘 編著

[ぶどう社 2016]

1,500円(本体価格)

9784892402272

誤作動する脳(シリーズケアをひらく)

樋口 直美 著

[医学書院 2020]

2,000円(本体価格)

9784260042062

東京大学教養学部「障害者のリアルに迫る」ゼミは非常勤講師(ベテラン新聞記者)と受講生が共に運営する。毎回、障害者やその家族等と東大生が本音の対話を重ねる。難解な理論や知識はあっても、障害者の生活はまるで知らない東大生が自分の生きづらさを知っていく対話が奥深い。

50歳の時に認知症の診断を受けてから、自分に起こった幻視、幻聴、幻臭などの症状を自分の体験で受け止めようとする過程が生々しく記録されている。「幻は幻が消えた時に幻とわかる」など医学書に書いていない「実感」をもとに自分を観察する迫力は凄まじい。

宮脇 幸生 先生 推薦 《現代システム科学域 環境システム学類》

裸足で逃げる

沖縄の夜の街の少女たち

上間 陽子 著

[太田出版(atプラス叢書) 2017]

1,700円(本体価格)

9784778315603

沖縄の風俗業で働く少女たちの物語。階層分化が進み「アンダークラス」(最底辺の階級)ということばが社会学者によって提唱される今の日本。そのなかで、暴力にさらされながら自分の居場所を懸命に求める少女たちの姿を、著者はひたすら話を聞くことで浮かび上がらせる。心打たれるルポルタージュだ。

チョンキンマンションの

ボスは知っている

アングラ経済の人類学

小川 さやか 著

[春秋社 2019]

2,000円(本体価格)

9784393333716

著者はタンザニアの都市小売商を研究してきた人類学者。彼らの不思議な連帯と危機を乗り切る智慧が印象的だった。この研究の対象は香港に出稼ぎに来ているタンザニア商人たち。ここでも彼らのクールな連帯と狡知は健在だ。グローバル経済のもとでの巧みな生き残り戦略を知りたい人は必読。

排除と抵抗の郊外

フランス(移民)集住地域の形成と変容

森 千香子 著

[東京大学出版会 2016]

4,600円(本体価格)

9784130561099

イスラム過激派によるテロ事件が多発するフランス。そのたびに移民排斥の声が高まる。だが待つてほしい。彼らの多くは、「非イスラム」のフランス人だったのだ。それがなぜ過激な思想に染まるのか。著者はフランスにおける平等の建前と、見た目や名前による差別の実態の乖離に、社会の病理を読み取る。日本も今や移民大国。多様な人々の共生を考えるために必読の文献だ。

大阪公立大学共同出版会(OMUP)から最近出版された

大阪府立大学の先生の本



イノベーションへの道

ロバートGフランク 著
酒井 俊彦 訳
大阪府立大学高度人材
育成センター 編

定価:1,650円

978-4-909933-21-8
C3037

イノベーターへの道に必要なスキル、米国の大学での最近の教育について、ニューメキシコ大学元総長による集中講義を翻訳している。



若狭街道と鞍馬

中村 治 著

定価:660円

978-4-909933-16-4
C1039

若狭から京都へ至る道のうち、大原を通る道と鞍馬を通る道を取り上げ、そこを通過して運ばれた薪と炭の量を比較。明治時代には鞍馬経由で運ばれた量がはるかに多かったことを示し、その理由を考察する。



大学の誇りと課題を

全員広報

学長からのメッセージ

辻 洋 著

定価:2,200円

978-4-909933-07-2
C0037

民間の研究職と大学の教授職を経験したのち学長になった著者の4年間の入学式・学位授与式の式辞およびその背景をとりまとめた。



イチゴ学への招待

日本イチゴセミナー 著
織田 弥三郎 監修

定価:2,750円

978-4-907209-98-8
C3061

専門書にはないイチゴに関する物語に満ちた本。イチゴの伝播や、日本が誇る生産技術の成り立ち等を述べ、さらに日本のイチゴ栽培の現状や問題点も指摘している。



社会福祉法人制度改革の

展望と課題

関川 芳孝 編著

定価:1,980円

978-4-907209-96-4
C3036

社会福祉法人制度改革の審議プロセスを検証。その歴史的意義を踏まえつつ、公益性を高める経営戦略を模索し、公益法人としての社会福祉法人が今後めざすべき方向性を考察する。



活断層と私たちの暮らし

—その調べ方と

つきあい方—

伊藤 康人 著

定価:1,430円

978-4-907209-85-8
C0044

地震を起こす活断層の正体とは何か、地下の割れ目をどうやって調べるか、迫り来る災害といかにつきあうか、それが本書のテーマである。

OMUPの由来



大阪公立大学共同出版会(略称OMUP)は新たな千年紀のスタートとともに大阪南部に位置する5公立大学、すなわち大阪市立大学、大阪府立大学、大阪女子大学、大阪府立看護大学ならびに大阪府立看護大学医療技術短期大学部を構成する教授を中心に設立された学術出版会である。なお、府立関係の大学は2005年4月に統合され、本出版会も大阪市立、大阪府立両大学から構成されることになった。また、2006年からは特定非営利活動法人(NPO)として活動している。

Osaka Municipal Universities Press(OMUP) was established in new millennium as an association for academic publications by professors of five municipal universities, namely Osaka City University, Osaka Prefecture University, Osaka Women's University, Osaka Prefectural College of Nursing and Osaka Prefectural College of Health Sciences that all located in southern part of Osaka. Above prefectural Universities united into OPU on April in 2005. Therefore OMUP is consisted of two Universities, OCU and OPU. OMUP has been renovated to be a non-profit organization in Japan since 2006.



生協書籍購買部では、組合員さんに、

通常5%OFF(定価)で本や雑誌を販売しています。

また、不定期に10%OFFのフェアも実施しています。

たまにお店をのぞいてみて下さいね。

生協では、学生さんでつくる本好きのあつまり、

「本屋サークル」というのがあります。

本のことについていろいろと「語りあいたい」方は是非ともご参加ください。

お問い合わせは生協書籍カウンターまで…



大阪府立大学生協書籍部

電話: 072-259-1736 (書籍部直通)

E-mail: fudaibook@hanshin.coop

*生協はOMUPの出版活動を応援しています。